社会福祉法人福島更生義肢製作所令和２年度事業計画

法人本部

法人運営について

* 積極的に地域貢献事業を展開するとともに、地域福祉の向上を図ります。
* 職員ひとりひとりが福祉人材としての自覚を高めるよう、継続した意識付けを行っていきます。
* 福祉の向上と事業の継続という両輪を意識し、法人を運営します。
* よりよい補装具を作り対象者様の利益を守り、対象者様にとってのオンリーワンを目指します。
* 職員同士の連携を強化し、コミュニケーションの充実を図ります。
* 職員がお互いを尊重しあい、それぞれが自己実現を果たせる職場とします。
* 県内の特別支援学校と連携し、障がい児・者のキャリア教育充実に努めます。
* 歳入予算は本所、出張所合計で事業活動による収入、施設整備等による収入、その他の活動による収入をあわせ、２億６０６２万７千円とします。

会議等の開催について

定例の理事会・評議員会を３回、決算監査会を１回開催するほか、役員研修会及び役職員親睦会を開催します。また、必要があれば臨時会なども積極的に開催し、情報の透明化とガバナンスの強化に努めます。

研修事業について

* 新入職員に対し、新人研修を計画し実行します。
* 補装具専門学校からの実習生受け入れを予定しているので、実習生への研修計画を策定し実行します。
* セミナー等への研修参加については日本義肢装具士協会学術大会や、日本義肢装具士協会研修委員会主催の東北支部セミナー等への参加を計画します。
* 福島県主催の研修会へ参加するほか、福島県社会福祉協議会主催の生涯育成関係の研修へも積極的に参加します。
* メーカー様や出先機関とも連携し、所内勉強会や講習会を行い、人材育成に力を入れていきます。
* 所内研修会として、ハラスメントを題材に取り入れます。
* 研修研究費予算を確保します。

購買計画について

* 災害等への対応を見込み、最低限の修繕費を確保します。
* 車両入替は計画していませんが、事故等への対応を見込み、車輌購入費を確保します。
* 機械・備品等の入れ替えは基本的に行わないこととしますが、不測の事態に対応するため最低限の予算を確保します。

本所・福島製作所

業務部門

病院出張について

* 各方部の基幹病院を中心に業務の展開を図ります。
* インセンティブ制度を導入し新規開拓も積極的に行うこととします。

福祉業務について

* 社会貢献の意識をもち、地域福祉の向上を図ります。
* 患者様が自立した生活を送れるよう、その意向を最大限尊重するとともに、積極的に様々な提案を行います。
* 患者様の負担を減らすよう、積極的に自宅訪問を行います。
* 限られた人員でより多くの要望に応えることが出来るよう、人員配置について検討を加えます。
* 業務を行う中で発生する、コストの増加を補う方法を検討します。

売上目標について

令和２年度の売上目標については、月平均１６２５万円、年間では１億９５００万円とします。

製造部門

* 若手及び新人職員のさらなるスキル向上を図ることとします。
* 素材を大事に扱い、材料費の縮減を図ります。
* 業務部とも連携し、製造の工程管理を最善のものとすることにより時間の節約をはかり、有給取得率の向上に寄与することとします。
* 工場の整理整頓を徹底します。

出張所・会津製作所

営業業務

* 過疎高齢化、限界集落化する会津地域の医療と福祉の向上に寄与することを業務の中心に据えます。
* 福島県立医科大学会津医療センター、会津中央病院、竹田総合病院を中心とした営業を展開するほか、いわき地方、白河地方における業務の枠を広げることとします。
* 本所・福島製作所と情報の共有と、コミュニケーションを深め、一体となって業務を行います。
* 歳入については職員数の減があるので、６５５０万円を目指すこととします。

福祉的活動

近隣福祉施設及び在宅の利用者を対象に、義肢・装具・車椅子等の無償点検や、使用及び装着訓練を定期的に実施し、地域に密着した福祉活動を行います。

製作業務

義肢・装具・車椅子・コルセットと担当者が決まっている中での業務から、部門の垣根を取り払ったマルチプレイヤーの育成に力を入れることとします。

車いす部門

行動計画について

* 対象者様の生活環境の改善を図ることを目的として、過去の売り上げリストをもとに現状を確認し、修理の促進や、再交付へ向けた行政への働きかけを強めること等を基本に置きます。
* 対象者様とコミュニケーションをとる際は、生活環境の改善を促進することを常に意識します。
* 車いす部門内の報告、連絡、相談を徹底します。
* 商品知識や修理技術、採寸技術などの向上を図ります。
* 歳入確保に向けたプロセスの共有化を図ります。
* 経費の節減を図ります。
* 担当業務職員一人一人の売り上げ目標を設定し確実に達成することとします。

以上